

「広告」と「広報」は 混同されがちですが、 全く異なるもの。

一言で現わすと、

「広告」は有料で、「広報」は無料です。

テレビや新聞といったマスメディアに例えると、

CMは「広告」、ニュースや記事が「広報」です。

しばしば、季節の便りや、グルメの話題が、

メディアで紹介されますが、それらはお金を支払っても採用してくれません。

プレスレスです。これが**「広報」**の素晴らしさです。

メディアが一般の人の役に立つ話題と判断すれば、「無料」で、積極的に紹介してくれるのです。

「広報」と「広告」のパワーの差は歴然です。

その**「広報」**のテクニックをわかりやすくアドバイスします。

特に、町おこし・村おこしには、必携のテクニックがあります。

「広報力」は会社やお店、商品のパワーを確実に付けていくものです。

今では、ホームページやSNSなど、個人がいくらでもPRできる時代ですが、それらの差別化は年々難しくなってきました。

**ウェブ&マスメディアのダブルパワーが
大きなPR効果を生みます。**

一方、**「広告」**には、SNSなどのウェブにはないパワーがあります。

お金はかかりますが、

**時期やスペース、時間の選択が可能で、
何より多くの人々の「信用・信頼」を獲得できます。**

そして、広告費用は、

定価の3～5割引は当たり前、7～9割引も

普通に存在します。予算に余裕が出て、「広告」を検討する際の重要ポイント、それは、弊社にお問い合わせください。

無料で・・といえば、いかにも怪しいので、5%程度の手数料は

頂きますが、責任をもって、希望するマスメディア（新聞・雑誌・ラジオ・テレビ）や販売促進（各種キャンペーン活動や交通広告）に最適な中小規模の広告会社をご紹介します。

「広告」と「広報」をしっかりと理解して、さらに、

「マスメディア」と「ウェブメディア」をうまく使い分けることで

ビジネスとネットワークは確実に広がります。